

第9学年 総合的な学習指導案

指導者 第9学年

1 単元名 「将来の自分とふるさと颯田」

2 単元について

本単元は、将来の進路とふるさととの関わりについて考える学習を行う。ふるさと「颯田」について学んだことや小中一貫校「颯田」校で経験したことなどを、これから先の進路を切り開いていく際に、どのように活かしていくのかを考え、希望進路実現のためのキャリアプランを作成し、決意表明として発表する。この学習過程を通して、進路実現に対する見通しをもたせるとともに、ふるさとに対する愛着を深めることをねらいとしている。

本単元では、1年生から9年生までに学習したことを時系列にまとめることで、颯田と自分との関わりについて振り返り、さらに過去・現在・将来に視点を向けさせることで、自己理解を深める。次に、地域の活性化につながる活動に携わっている方とのパネルディスカッションを通して、「颯田」に対する思いを知り、地域の方とのつながりを深める。最後に、これまでワークシートへの記述や対話を通してアウトプットした情報を整理・言語化し、過去から将来をひとつなぎにした自分のキャリアプラン作成し、発表させる。さらに、ふるさと「颯田」や小中一貫校「颯田」校との関わりという観点から、今の自分に何ができ、何が残せるか、今後どのような関わりができるかを考えさせ、「ふるさと」への愛着を育ませたい。

3 単元の目標

- 町づくりや地域活性化の取組に関わる人々の思いや願いを理解することができる。
- 情報を構造化するなど、探究の課程に応じた情報提示の技能を身につけている。
(知識及び技能)
- 目的に応じて情報収集の手段を選択し、収集した情報を適切な方法で蓄積することができる。
- 調べたり考えたりしたことをまとめ、相手や目的、意図に応じて論理的に表現することができる。
(思考力、判断力、表現力等)
- 探究的な活動を通して、自分の生活および地域との関わりを見直し、自分の特徴や良さを理解しようとしている。また、異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重しようとしている。
- 探究的な活動を通して、進んで実社会・実生活の問題の解決に取り組むとともに、積極的に地域に関わろうとしている。
(学びに向かう力、人間性等)

4 単元指導計画（全50時間）

過程	時数	○主な学習活動（内容）	◇主な評価規準
知る	15	1 わたしの「いままで」「現在」「これから」について、本校が設定した3つの領域を視点として、自分と「颯田」にまつわる情報を整理する。 ・わたしの希望進路（高校調べなど） ・「颯田」と自分の関わり（小中一貫校での学びのリフレクション）	◇自分自身や身の回りと自分の関わりに関する情報を整理し、気づきを記録することができる。
つながる	4 6	2 小中一貫校での学びと自分の成長記録とを結びつけ、自己のキャリアにつなげる。 ・自分史作成 3 地域の活性化につながる活動をしている方とのパネルディスカッションを通して、地域の方とつながるとともに、自己のキャリアについての認識を深める。 ・パネルディスカッション ・キャリアプラン	◇町づくりや地域活性化の取組に関わる人々の話を聞き、思いや願いを理解することができる。 ◇対話を通じて、自分の考えていることを整理し、自分の伝えたいことを自己のキャリアに取り入れようとしている。

発信する	15	4 整理した情報と深めた認識をもとに、自分の今後のキャリアプランについて、より充実した内容にできるようセッションを行う。 【本時】 ・「キャリアプラン」スライド作成 ・「キャリアプラン」発表会	◇様々な情報をもとに、自分のキャリアについてプレゼンテーションにまとめることができる。 ◇自分が選択した進路について、自分のことばで説明することができる。
	10	5 これまで過ごしてきた「颯田」の地域や9年間過ごした颯田校に、どのようなことを残すことができるかを考え、実行する。	◇「颯田」や小中一貫校に対して自分ができていることを考え、実践につなげることができる。

5 本単元（もしくは本時）における小中一貫の視点

9年間の地域連携学習を通して、本校が設定した3つの領域（自然・歴史、産業、福祉）について学習を積み重ねてきた。本単元では、9年間の地域連携学習のまとめとして「発信する」活動に重きを置いている。この活動では、地域で学習したり体験したりしたことを振り返り、これからの進路選択の中でどのように活かしていくのか、活かされているのかを考えながらキャリアプランをまとめたスライドを用いて、発表する。また、ふるさと「颯田」や9年間過ごしてきた小中一貫校「颯田」校を今の自分たちが今以上に愛着がもてる場所にするためにできることを考えて、今後の取組につなげる。

6 本時

(1) 主眼

自分の「キャリアプラン」についてセッションすることを通して、「キャリアプラン」を見直し、より充実した内容に修正していくための見通しをもつことができる。

(2) 展開

段階	学習活動・内容	○指導上の留意点 ◇評価規準(方法)	配時
課題設定	1 本時のめあてと流れを確認する。	○指導上の留意点 ◇評価規準(方法) ○本時のめあてを確認し、達成するために必要なことを全体で共有する。	5
	めあて わたしのキャリアプランについてセッションし、より充実した内容のキャリアプランにするヒントを手に入れよう。		
学び合い	2 グループごとに、「わたしのキャリアプラン」についてセッションをする。 (1) キャリアプランを発表する。 (2) パネルディスカッションに参加していただいた地域の方にアドバイスをもらう。 (3) グループの1～2人の生徒からアドバイスをもらう。	◇自分のキャリアプランについて、自分の言葉で説明することができる。 (説明している生徒の様子) ○配布プリントに発表をしている生徒へのスライドや発表内容の修正点、アドバイスを記入させる。	20 10 5
	3 本時を振り返り、次時の見通しをたてる。 (1) 提示した視点をふまえて、自分の発表内容がどうだったのか振り返りを記入する。また、他の人の発表を聞いてどうだったのか感想を記入する。 (2) 他の人のアドバイスから、より充実した内容のキャリアプランにするための修正点を確認する。	○他の人からのアドバイスをもち、自分の発表内容がより充実した内容に仕上がるように、構成や表現方法などの修正に向けて見通しを立てさせる。 ◇自分のキャリアプランをより充実した内容にするための修正について、見通しをもつことができる。 (キャリアプランの分析)	5 5